

地域や社会とつながることから

都立特別支援学校における放課後子供教室推進事業

東京都教育委員会では、都立特別支援学校において放課後や土日等に児童・生徒を支援する「都立特別支援学校放課後子供教室推進事業」を平成22年度から実施しています。

保護者を中心にしつつ多様な個人や団体が活動を支援

この取組を担うのは学校ごとにつくられた支援組織です。実施校の保護者が中心になりつつ、学校周辺の地域の人々や大学、専門学校、企業、NPO法人など多様な個人や団体等によって構成されています。平成23年度は4校で実施しており（実施校一覧参照）、放課後や土日等に児童・生徒が様々な活動に参加することによって、社会性が身に付いたり、興味関心、意欲、積極性が高まるなどの効果が生まれています。

ここでは、今年度で実施2年目になる「大塚ろう学校」と「あきる野学園」の教室を御紹介します。

聴覚障害に対応した支援活動～大塚ろう学校放課後子供教室

大塚ろう学校（豊島区）では、週五日制が導入されたことをきっかけに、保護者、教員、大学等で構成される「大塚クラブ」を結成し、月1回土曜日にレクリエーション活動等



地域の卓球連盟と連携した卓球教室

を中心に活動を始めました。その後、豊島区卓球連盟の協力を得て、放課後に卓球クラブを実施したり、東京学芸大学でろう学校教員をめざす学生ボランティアの協力を得て聴覚障害に対応した学習活動支援を実施するなど、次々に活動の幅を広げていきました。また、平成17年度には国の委託事業「地域子ども教室」を受託したことをきっかけにNPO法人化を図りました。現在、放課後活動は週2回から多い週は4回行われており、隔週の土曜日には児童のニーズに応えられるようスポーツ、学習、文化など多様な教室が開催されています。こうした活動は、大塚クラブに入会している保護者が交代で見守り（安全管理員）をすることによって支えられています。

地域社会の教育支援を得て多様な活動を実施

～あきる野学園放課後子供教室

あきる野学園はあきる野市にある知的障害と肢体不自由の児童生徒が通う特別支援学校です。ここでは、土日を中心に様々な交流体験活動を実施している保護者団



「よさこいソーラン」を通じて地域の小学校と交流

体、卒業生やその保護者でつくる太鼓サークル、調理教室を実施している地域の障害者支援団体等の五つの団体が連合した支援組織「チームあきる野」が放課後や土日に多彩な活動を行っています。障害の種別と程度が多様な児童生徒のニーズにきめ細かく応えられるよう実に多様な体験活動が

行われています。また、近隣の小学生が「よさこいソーラン」を教えながら交流を図る活動や、企業の社会貢献活動と連携した体験活動も盛んに行われています。

思い切って「外」に支援を求める

二つの事例に共通しているのは、思い切って「外」に新しい支援者を求めたことです。そのことによって新しい活動が生み出され、参加者の層が広がり、取組全体が活性化します。同時に新たな支援者が増えていく機会にもつながっています。それぞれの支援組織で活躍されているお二人の方からお話をお聞きしました。

高山嘉通さん

（特定非営利活動法人聴覚障害教育支援大塚クラブ事務局長）

思い切って豊島区卓球連盟にお願いした時に、快く協力して下さったことが、その後の活動の大きな原動力になりました。また初期の段階で学芸大学の皆さんに関わっていただいたことがその後の聴覚障害児への専門的な教育支援の充実につながっていると思います。新しいキャラクターは新しい教室を生み出します。何よりも『出会い』が大切で、広くネットワークを張って、小さな『出会い』を見落とさないことが大切だと思います。

宮崎明美さん

（チームあきる野事務局長・あきるのクラブ代表）

『個人ではできない企画を実現できる。』ことがクラブの大きな魅力。最初の一步はパワーが必要ですが、成功して実際に子供たちのいきいきした表情を見ることで『こんなことが実現できるんだ。』という自信が保護者に生まれます。更に『地域や社会には自分たちを支援してくれる人々が思ったよりたくさんいてくれる。』という実感が、もう一步踏み出してみようという勇気につながって、次々と新しい取組にチャレンジする原動力になっています。

平成23年度都立特別支援学校放課後子供教室推進事業実施校

実施会場校	支援組織		活動内容(23年度計画)			
	組織名	主な構成	内容	時間帯	回数	
大塚ろう (22年度から)	聴覚障害	特定非営利活動法人聴覚障害教育支援大塚クラブ	保護者、個人ボランティア、教員等	美術造形、太鼓、英語、舞数、数学、漢字等学習活動、手話、卓球、サッカー等	平日放課後	86
					土日及び休日	17
城北 (23年度から)	肢体不自由	ジェイクラブ	保護者、地域住民、退職教員、教員等	レクリエーション、散歩、クリスマス会、もちつき、プール、野外活動等	平日放課後	20
					土日及び休日	3
					長期休業中	36
あきる野学園 (22年度から)	肢体不自由・知的障害併置	チームあきる野	保護者、地域障害者支援NPO、地域住民等	フットサル、太鼓、料理教室、レクリエーション活動、文化活動等	平日放課後	87
					土日及び休日	36
					長期休業中	4
王子第二 (23年度から)	知的障害	王ニクラブ	保護者、地域住民、退職教員、教員等	音楽、パソコン、造形、球技、体操、清掃体験等	平日放課後	9
					土日及び休日	9
					長期休業中	9